



益田市議会議長  
中島 守 様

議員 永見 おしえ



益田市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり提出します。

令和元年度（後期）政務活動費収支報告書

1 収 入  
政務活動費 60,000 円

2 支 出  
交通費 宿泊費 67,400 (単位円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	67,400	令和元年10月28日～30日
研 修 費		1、有明興行(株)
広 報 費		2、豊洲市場
広 聴 費		
要請・陳情活動		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	67,400	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費支出報告（調査研究費）

視 察 先	1、東京都江東区														
調 査 日	令和元年 10月28日（月）～10月30日（水）														
視察内容	東京都江東区 有明興業（株）《不燃物資源化事業の取り組み》 東京都江東区 豊洲市場の取り組み														
経 費	<table border="0"> <tr> <td>交通費 宿泊費（ホテルパック）</td> <td style="text-align: right;">67,400円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">円</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">円</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	交通費 宿泊費（ホテルパック）	67,400円	円	円	円	円								
交通費 宿泊費（ホテルパック）	67,400円														
円	円														
円	円														
所 感	<p>1、 東京都江東区若洲 有明興業株式会社          今回の視察は、江東区役所ではなく有明興業（株）の会社に江東区の職員の方に来ていただき説明と視察を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>有明興業（株） 環境推進部長</td> <td>丸 山 雅 明</td> </tr> <tr> <td>事業企画部課長</td> <td>萬 谷 和 将</td> </tr> <tr> <td>第2営業部</td> <td>佐々木 啓 成</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(益田市出身)</td> </tr> <tr> <td>江東区環境清掃部リサイクル課長</td> <td>河 野 佳 幸</td> </tr> <tr> <td>” 係長</td> <td>山 本 哲 之</td> </tr> <tr> <td>江東区 議会事務局調査係</td> <td>藤 井 真 章</td> </tr> </table> <p>2、 東京都江東区の概要（令和1年7月1日現在）          人口 521,199人 面積 40.16km<sup>2</sup>          市職員 2,715人          オリンピックPR 「スポーツと人情に熱い江東区」</p> <p>3、 有明興業（株）          設立 昭和33年 資本金 4億1000万円          所在地 本社 江東区若洲2丁目          工場 若洲工場 京浜島工場 市原工場</p>	有明興業（株） 環境推進部長	丸 山 雅 明	事業企画部課長	萬 谷 和 将	第2営業部	佐々木 啓 成		(益田市出身)	江東区環境清掃部リサイクル課長	河 野 佳 幸	” 係長	山 本 哲 之	江東区 議会事務局調査係	藤 井 真 章
有明興業（株） 環境推進部長	丸 山 雅 明														
事業企画部課長	萬 谷 和 将														
第2営業部	佐々木 啓 成														
	(益田市出身)														
江東区環境清掃部リサイクル課長	河 野 佳 幸														
” 係長	山 本 哲 之														
江東区 議会事務局調査係	藤 井 真 章														

主な事業内容

廃棄物の中間処理、一般廃棄物の中間処理、廃棄物を元にした燃料製造、鉄スクラップの資源化

視察の目的は、不燃ごみ100%資源化を行っている。先進的事例を学ぶことで今後のごみ処理施策に反映させる。

視察した、若洲工場は不燃ごみを受け入れて粉砕選別し、リサイクルポートにおいて粉砕したごみを固形燃料化していた。江東区から搬入される一般廃棄物の再資源化を行っている。

業界でもいち早く国内リサイクル100%に取り組んでおり、混合廃棄物、金庫などの処理困難物、車やFR船などの大型廃棄物、行政から依頼される押収品、可燃リサイクル法に基づく特定家庭機器等受け入れている。現在の処理能力は年間90万トン、国内最大級。それぞれの搬入する場所は分けられているが、大型の車が列をなして止まっている状況に驚いた。

再資源化の一環として、古紙やプラスチックなど化石燃料の代替品として高品質なRPF(固形燃料)等を製造している。熱源として石炭の代替えとしてボイラーの燃料等に使われている。必要とする会社が求める大きさにして出荷している。年間2,000トン製造している。

資源ごみの輸出が平成18年から制限され輸出できなくなったことで、大量の資源ごみが山積みになっている。このことには、会社側も困っていた。

不燃ごみの埋め立て処分場には限りがあり、用地を見つけることも難しい。有明興行のような再資源化をしていかなければいけない時期がきていると思う。益田市のリサイクルセンターもいずれ建て替えの時がくるがこうしたノウハウのある会社がこれからは必要だと感じた。プラスチックごみが問題になっている。これからは、もつと環境にやさしい取り組みをしていく時だと改めて感じた。

#### 4、 東京都江東区豊洲市場

午後の視察先は、府中市議会だったが、豪雨災害の対応で急遽取りやめになった。同じ江東区内の豊洲市場を視察した。

豊洲市場は、首都圏の基幹市場としてまた築地市場の建て替えで平成30年10月に開場されている。担当者からの説明を受けることはできなかったが、広報室の資料によると市場は、大きく4つのエリアに分かれていた。水産仲卸売り場棟、水産卸売り場棟、青果棟、管理棟となっている。4つのコンセプトにより運営されていて50年先まで見据えた市場として開場されている。

- ① 食の安全・安心の確保
- ② 省エネによる環境への配慮
- ③ 効果的な物流の実現と新たなニーズへの対応
- ④ 地域と連携した活気と賑わいの創出

大雨が降る中での視察だったが多くの見学者も来られていてびっくりした。施設内は清潔感がありとても広い施設だった。わかりやすいパネル展示があることで興味を持たせてくれた。

# 領 収 証

No 012232

令和 1 年 10 月 21 日

永見 おしえ 様

領収金額	百万	千	円
	7	67	400

但し10%・10%不収税東京ホテル代金として

上記金額正に領収致しました



島根県知事登録 2-9号 全旅協保証社員  
株式会社 **全国観光公社**  
〒698-0023 島根県益田市常盤町5番29号  
TEL (0856) 22-1144 代  
FAX (0856) 22-1141  
E-mail: info@zenkannet.jp

